



# 2019女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL  
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



## 戦況用紙

開催日	2019年 11月 30日 土曜日	試合コード	2
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	パークドーム熊本

結果	A	スコア		B
	ロシア	26	前半	11
	13-6			
	後半			
	13-5			
	第一延長前半			
	—			
	第一延長後半			
	—			
	第二延長前半			
	—			
	7 m c			
	—			
	—			
RUS				CHN

戦況	見出し	RUSがCHNに大勝
	前半	<p>スローオフCHNで試合開始。先制点は、RUSのカットインシュート。高さのある硬いDFのRUS。一方、CHNは5-1DFに対抗するも10分過ぎ、1-4の3点差でRUSがリードする。CHNはRUSの堅いDFを破れないまま14分過ぎ、不正入場で1人退場。得点を重ねるRUSは、16分過ぎ、8対1と7点差をつけ主導権を握った。両チームのGKの好守が目立つゲーム展開。25分過ぎ、11対4でRUSがリード。高さ・スピード・力強いプレーのRUSに対し、攻守ともに苦しむCHN。28分過ぎ、5点目の得点が入る。連続得点を挙げ13対6の7点差でRUSがリードし、前半を折り返す。</p>
後半	<p>RUSのスローオフで後半開始。RUSの6-0DFがなかなか崩せないCHNは、GKのファインセーブで粘る。RUS-8のステップシュートが決まり、後半10分で17-8とRUSのリードが広がる。CHNも果敢にミドルシュートを狙うが、RUSのブロックに阻まれ速攻につながる展開になる。15分過ぎには、RUSのメンバーチェンジが目まぐるしくなり、19-9と得点差が10点となる。20分を経過し、21-10とRUSリードで、終盤を迎える。CHNのDFも積極的になり、RUSが退場となる7 mTをCHN-18が確実に決めて22-11となる。残り5分22-11で、CHNがタイムアウトを申請する。RUSの速攻が決まり、24-11とこの試合最大の13点差となる。パワープレーのCHNがBPのカットインで7 mTを得るが、RUSのGKの好守にはばまれ、ラスト2秒でRWのスカイプレーで加点したRUSが26-11で試合終了。</p>	



戦況作成者	牧 均
-------	-----

